



工場で作業をする高齢者たち＝中津川市駒場の加藤製作所で

加藤製作所

高齢者雇用開発で全国表彰

中津川

中津川市駒場の金属製を稼働することになり、品メーカー、加藤製作所 その働き手として高齢者が、厚生労働省などが主に注目。同月に六十歳催する本年度の「高齢者雇用開発コンテスト」六十四～八十歳の十二人で最優秀賞を受賞することがパートで働いている。とが決まった。六十歳以上、ほとんどが未経験者だ上の人を土、日曜日や祝ったが、加工機械のオペ

週末や祝日の働き手に 60歳以上のパート従事

日などに働いてもらう高齢者先取りした試み。同社の前年度の工場み評価された。二日に稼働日は百日以上増やして都内で開かれる「全国高齢者雇用促進大会」で表彰される。社はコストを抑えつつ工場の稼働率を上げることができた。

家電、自動車の部品製造の同社は昨年四月から、週末や祝日も機械を出し、品質、生産管理

などにも従事してもらう考えという。

加藤景司専務は「高齢者雇用によって同業他社と比べて価格競争力は飛躍的に高まった。こうした試みが広まり、地域活性化にもつながってくれば」と話している。